

## 2025 赤穂市総合戦略（案）各施策の主な取組内容

基本目標 1	自然動態（出生・死亡）の改善
基本的方向 1	子ども・子育て支援を充実する
施策 1	子育て支援環境の充実
施策の内容	主な取組内容
子育て支援サービスの充実	子育て世帯の育児に対する心理的及び身体的負担の軽減を支援する。
	保護者の子育てと就労等の両立を支援する。
	アフタースクールや幼稚園一時預かりなど行政サービスがカバーしきれない部分の子育て支援サービスを進める。
	食事の提供や学習支援を行う団体へ補助し、さまざまな困難を抱える子どもを地域で見守り支える活動を促進する。
	保護者が、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合等に、児童等を短期間児童福祉施設等に入所させ、養育、保護することにより子育て家庭を支援する。
	乳幼児のワゴンや子ども用のカートを整備し、子ども・子育て世代が利用しやすい図書館づくりを推進する。
	就労等で保護者のいない家庭の児童の安全な居場所を提供する。
子育てに関する情報提供・相談体制の充実	子育て世代が集えるイベントの実施のほか、インスタグラムによる情報発信等により、赤穂市で子育てをする魅力のPRと地域全体で子育てを支援する気運の醸成を図る。
	「赤穂すくすくキッズ」を運用し、子育て支援サービスやイベント情報、予防接種情報等を発信する。
	子ども家庭総合支援拠点事業の実施にあたり、相談室の改修を行い、プライバシーに配慮し、安心して相談できる環境整備を行う。
	子どもと子育て家庭の児童虐待をはじめとするさまざまな課題に対応するため、相談支援体制を強化し、専門的な相談対応やソーシャルワーク業務の充実を図る。
	関係機関と連携し、児童虐待の予防と早期発見に取り組む。

教育・保育の利用希望に対応した提供体制の充実および施設整備	<p>3歳児保育の定員枠の拡充と保育内容の質の向上を図るとともに、新たに預り保育を実施し、保護者の就労状況にかかわらず幼稚園3歳児保育が利用できるように整備する。</p> <p>幼稚園3歳児保育内容の充実を図るため、先進地視察、関係図書の購入等を行う。</p>
子育て家庭の経済的負担の軽減	<p>高校生世代の子どもが疾病または負傷により入院し公的医療保険による給付を受けた際に、その自己負担額の軽減を図る。</p> <p>特別支援学校に在学する心身に障害のある児童及び生徒に対し就学資金を支給する。</p> <p>出産費を助成することにより、子どもを産み育てやすい環境の整備に取り組む。</p> <p>第3子以降の出産、小学校・中学校の入学時に祝金として、商工会議所発行の商品券を支給する。</p> <p>専用自転車購入費の一部を助成する。</p> <p>母子父子世帯及び父母のいない世帯の児童で高校等へ修学が困難な者に対し奨学金を支給する。</p> <p>チャイルドシート購入費の一部を助成する。</p> <p>特定保育・保育施設を利用する3歳児以上で第3子以降の給食費を補助する。</p> <p>第3子以降の園児、児童及び生徒の学校給食費を負担する保護者に対して給食費を補助する。</p>
施策2	安心して子どもを産み育てる支援の充実
施策の内容	主な取組内容
妊産婦等の健康の保持や相談しやすい環境づくり	<p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行い、全ての妊婦や乳幼児の保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進する。</p>
健やかな育児のための産後ケア事業の推進	<p>産後の母親が安心して育児ができるよう助産師等が母親の身体的回復や心理的な安定を促進するとともに、母子とその家族が健やかに生活できるよう取り組む。</p> <p>関西福祉大学との連携により、職員と学生の協働で子育て支援を行う。</p>
不妊・不育症に対する支援	<p>不妊や不育症治療にかかる費用を助成する。</p>
市民病院における産科医師の確保	<p>赤穂市で安心して子どもを産み育てることができるよう産科医師の確保に努める。</p>

基本目標 1	自然動態（出生・死亡）の改善
基本的方向 2	生涯を通じた健康づくりを推進する
施策 1	健康づくりの推進
施策の内容	主な取組内容
ライフステージに応じた健康づくり活動の推進	ライフステージごとの特徴に合わせた健康づくりを推進する。
歯と口腔機能の維持を目指した歯科保健対策の推進	幼少期から口腔ケアを継続することで、生涯健康な歯で食事をとることができるよう歯科健診の実施や普及啓発を行う。
健康の増進に関する正しい知識の普及	広報やホームページで、健康づくりに関する情報を提供し、健康の増進に関する知識を普及する。
「かかりつけ医」の必要性の啓発	かかりつけ医の必要性について、広報やホームページで普及啓発を行う。
特定健診・特定保健指導実施率の向上	メタボリックシンドロームを予防するため、特定健診・特定保健指導の受診率の向上と内容の充実を図る。
がん検診受診率の向上	がん検診を受診しやすい環境づくりを推進する。
施策 2	健康づくりと介護予防の一体的な推進
施策の内容	主な取組内容
介護予防の場の拡充と介護予防活動の支援	地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行う。
健康づくりと介護予防に関する知識の普及啓発	健康づくりと介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するための健康教育を推進する。

基本目標 2	社会動態（転入・転出）の改善
基本的方向 1	赤穂の魅力を発信する
施策 1	誰もが住み続けたいくなる魅力の発信
施策の内容	主な取組内容
定住相談会等による移住・定住の促進	定住相談員を配置し、相談会やイベントの実施等により、移住希望者へ赤穂の魅力を伝える。 体験ツアー参加者の希望に沿ったツアーを企画し、本市移住への促進を図る。
お試し暮らし住宅の利用促進および増設の検討	日常生活を営むための家具、電化製品等を備え、一定期間、赤穂市での生活体験ができるお試し暮らし住宅を整備する。
婚活イベントによる移住・定住の促進	婚活イベントによる出会いの場を提供する。
定住支援策の推進	令和元年度までの申請済新婚世帯に対し家賃を助成（令和4年度まで）する。 東京圏からの移住者に対して、移住支援事業費補助金を交付する。 空き家バンク登録者への登記費用、空き家バンク利用者への仲介手数料等に対し補助金を交付する。
市の事業・魅力の発信	L I N E などの SNS を活用した効果的な情報発信を行う。
	市政 P R 動画を作成し、赤穂の魅力を広く発信する。
	東京（関東地域）で活躍されている赤穂市ゆかりの方々と交流を通じ、本市の事業・魅力を発信し地域経済の活性化等につなげる。
基本目標 2	社会動態（転入・転出）の改善
基本的方向 2	定住基盤を充実する
施策 1	地域医療の充実
施策の内容	主な取組内容
常勤医師の確保等による診療体制の充実	地域医療の拠点として、市民が安心して適切な医療を受けることができるよう、常勤医師等の確保のため大学医局等との連携を図る。
健診センター（市民病院）の活用による予防医学の推進	地域住民の健康増進のため、人間ドックや P E T - C T 等各種健診業務を実施し、疾病の早期発見と予防に努める。
施策 2	公共交通の充実
施策の内容	主な取組内容
市内を運行する路線バスの維持・確保	必要不可欠な生活バス路線の維持確保を推進する。
地域の実情に応じた持続可能な公共交通の充実	I C T などを活用し、バスや電車・タクシーなどの交通手段による移動を積極的に推進する。

市内循環バス・定住自立圏による圏域バスの運行の充実	市内のバス交通不便地域の解消、高齢者や障がい者等の移動手手段確保、圏域住民の移動手手段確保などを目的にコミュニティバスの運行を実施する。
有年地区におけるデマンドタクシーの運行の充実	一般乗用タクシーが運行していない有年地区において、デマンドタクシーの運行を実施する。
J Rの利便性の向上に向けて関係機関への積極的な働きかけ	J Rの利便性向上を図るため関係機関へ要望活動を実施する。
<b>施策 3</b>	<b>住環境の整備</b>
施策の内容	主な取組内容
区画整理事業の推進 (野中・砂子地区、浜市地区、有年地区)	幅広い世代が多様な居住スタイルを選択できるよう、駅周辺において道路・公園等の生活基盤の整備を行い質の高い住環境の創出を図る。
<b>施策 4</b>	<b>空き家を活用した移住・定住の促進</b>
施策の内容	主な取組内容
空き家情報バンク制度の活用	市内空き家情報の登録、紹介など空き家情報バンクを有効活用する。 空き家バンク登録者への登記費用、空き家バンク利用者への仲介手数料等に対し補助金を交付する。
市営住宅空き家の活用	関西福祉大学と連携し、学生が市営住宅に入居するなど、地域の自治会活動や奉仕活動に参加できるように市営住宅の空き家の活用を検討する。
<b>施策 5</b>	<b>農業・漁業の担い手の確保</b>
施策の内容	主な取組内容
国・県の制度を活用した農業・漁業経営の安定化と規模拡大等への支援	認定農業者の経営改善のための長期低利融資である農業経営基盤強化資金の利子補給を行うことにより、農業経営改善計画の達成を支援し、経営基盤の強化と安定化を図る。
	5年後、10年後の地域農業の展望を描く「人・農地プラン」の作成、見直しを実施し、農地中間管理機構の活用により、担い手への農地の集積、集約を推進する。
	イノシシ、シカ等野生動物による農作物被害を防止し、農業意欲減退を阻止する。
	水産業の振興と安定化を図り、安心して水産業に取り組める環境を創出するため、調査・研究を行う協議会や水産業経営の安定化策、良好な漁場を維持するための活動を支援する。
幅広い人材の確保に向けた、県・JA等関係機関および地域との連携や、さまざまな制度の活用によるスムーズな就農・育成への支援	県やJA等関係機関及び地域との連携により、就農相談や農地・住居の確保等、定住希望にも対応したスムーズな就農支援を推進するとともに、農業次世代人材投資金の交付等により就農直後の経営確立を支援する。

施策 6	企業立地等による雇用の確保
施策の内容	主な取組内容
企業立地活動の推進 および本市への本社 機能の移転の促進 奨励金や税の軽減な ど市内の既存企業へ の設備投資の支援	地域経済の活性化と雇用の拡大、産業の多様化を促進するため、市内産業団地や各企業が保有する未利用地への企業誘致や、工場立地促進奨励金を活用した市内企業への設備投資支援により企業留置を推進する。
基本目標 2	社会動態（転入・転出）の改善
基本的方向 3	郷土愛を醸成する
施策 1	ふるさとを愛する人づくり
施策の内容	主な取組内容
地域・家庭と連携し た「ふるさと意識を 醸成する教育」の推 進 コミュニティ・ス クール等による地域 協働の充実	学校運営協議会を中核として、学校が地域住民等と目標や子育てに関するビジョンを共有し、地域一体となって子育てを進める「地域と共にある学校づくり」を推進する。
施策 2	郷土の歴史文化への関心向上
施策の内容	主な取組内容
歴史文化遺産の調査 研究、普及啓発と公 開活用の推進	地域の多様な文化財を顕彰するため、文化財調査の推進とその成果を冊子・デジタル資料等各種のコンテンツを制作し公開を進める。
	文化財の保護意識の普及と啓発のため、各種パンフレットや説明看板等を整備する。
	整備した文化財公開施設について、郷土学習や観光振興等に広く活用するため、赤穂城跡・有年地区遺跡公園・有年考古館の公開を推進する。
	公共事業や民間開発事業に伴い埋蔵文化財の発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護と記録保存を図るとともに、発掘調査によって出土した出土遺物等の整理を行い、報告書や展示資料として公開活用できるよう整理・調査を実施する。
	歴史文化遺産の活用を推進することによって、歴史と文化が息づく人とコミュニティを育むまちづくりを図る。
歴史資源の保全整備 と公開活用施設の充 実	赤穂城跡を史跡としての保存整備を進めることにより、城跡の見所の充実・魅力の向上を図る。
	指定文化財の保存修理や文化財公開施設の整備充実を進めることによって、市民が文化財に親しみ、活用できる環境づくりを行う。
	歴史博物館の維持補修、延命化、設備改修等を実施し、利用者の安全や利便性、快適性の向上に努める。
	赤穂の歴史に関する資料を購入し、展示内容を充実させることにより、市民の教養の向上・文化の発展を推進する。
伝統文化継承の取組 の推進	地域の貴重な伝統文化・伝統芸能の継承を図るため、地域団体や実行委員会等が実施する後継者養成・公開事業・記録保存・用具等の整備を支援する。

基本目標 3	交流・関係人口（来訪者や地域と多様に関わる人）の創出
基本的方向 1	地域資源を活用した魅力を創出する
施策 1	多様な地域資源の活用・開発による魅力の向上
施策の内容	主な取組内容
既存の地域資源の活用・開発による魅力の向上	歴史・文化、温泉、食といった既存の地域資源の磨き上げに加え、日本遺産等の文献や資料の活用を図ることで、観光地としての魅力向上を図る。
	二つの日本遺産を地域資源として活用し、豊かな歴史文化について総合的に情報発信、調査研究等を行うことによって、日本遺産を活用したまちづくりや観光振興を図る。
アウトドア等新たなコンテンツの開発	赤穂産の原材料を使用した新たなグルメ開発により、集客力及び観光消費額の向上を目指す。
外国人や新たな生活様式に対応した観光客受入体制の整備	外国人や、アフターコロナにおける新たな生活様式に対応するため、観光客受け入れのための環境整備を推進する。
農水産物の加工や、特産品のブランド化推進および保護による高付加価値化への支援	農水産物や加工品の開発やブランド力の向上による高付加価値化の取組みを支援するとともに、地域団体商標制度や地理的表示（GI）保護制度を活用し、ブランド価値の保護を図る生産者や団体を支援する。
地域の特色ある農水産物等を活かした交流の推進	住民の創意工夫により、地域の特色ある農水産物等を活かしたイベントの開催や、地元産農水産物の直売活動等の支援を行い、農村部の地域活性化、農業振興を図る。
効果的なイベントの実施	世界の第一線で活躍する演奏家による室内楽コンサートを開催することで、赤穂市を国内外に発信し、交流・関係人口の増加を図る。
	義士祭の開催にあたり、会場運営、パレードや各会場行事等の実施、広告宣伝による集客の拡大を図り、市最大のイベントとして祭全体の内容を充実させる。
	一大スポーツイベントとして、全国から多くのマラソンランナーを招き、自然豊かな活気あふれる赤穂市をPRするとともに、参加者相互の親睦とスポーツの推進を図る。

施策2	情報発信強化による認知度アップ
施策の内容	主な取組内容
コンセプト・ターゲットを明確にした情報発信	観光戦略に基づき、コンセプト・ターゲットを明確にした効果的な情報発信を行う。
インターネット・SNS等、ICTを活用した情報発信の強化	インターネット・SNS等、ICTを積極的に活用した情報発信を行うことで、アクセス状況等の分析を行い、以降のプロモーションにも活用する。 赤穂市内の団体又は個人が、地域の活性化に寄与する事業に要する資金を調達する手法として、クラウドファンディングを活用する場合に、その活用に対し支援を行う。
施策3	空き家を活用した地域活性化
施策の内容	主な取組内容
空き家改修（空き家活用、古民家再生）の支援	地域資源である空き家を改修し地域交流施設等として活用するものに補助金を交付することで、地域活性化を促進する。
基本目標3	交流・関係人口（来訪者や地域と多様に関わる人）の創出
基本的方向2	地域特性を活かした広域的な連携を推進する
施策1	広域連携の推進
施策の内容	主な取組内容
東備西播定住自立圏共生ビジョンの推進	広域的な行政課題や共通した地域課題に対応するため、広域市町連携による共同事業の実施を推進する。 赤穂市、備前市、上郡町の2市1町が、「生活機能」、「結び付きやネットワーク」、「圏域マネジメント能力」の強化に取り組む。
播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの推進	姫路市を中心に、赤穂市を含む8市8町が、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組む。
西播磨地域ビジョンの推進	兵庫県が主体となり、西播磨地域の4市3町が、地域主導のまちづくり活動を支援する。